

## 地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業			福島県浅川町				
	総事業費	120,925千円		事業完了日	平成22年12月8日			
				交付金額	32,999千円			
	整備対象地域	浅川町全域						
	<b>事業の内容</b>							
	<p>浅川町のブロードバンド環境は、町の概ね8割程度がADSLでのインターネットを利用できる環境となっており、ADSLの基地局は町内中心部付近に1箇所存在し、そこから町内全域に伝送路が張られているため、中心部近くは比較的良好にインターネットを利用できている。</p> <p>しかし、中心部から離れた地域である大字大草、大字中里、大字里白石、大字福貴作、大字小貫、大字山白石地区は、基地局からの伝送路距離が4km以上離れており、インターネットの利用環境が悪い地域となっている。さらには大字袖山では、比較的中心部には近いが基地局内の事情により、ADSLが全く利用できない地域となっており、町内2,163世帯中、インターネットを満足に利用できない地域は320世帯以上存在していると予想される。</p> <p>これらのインターネットが利用できない地域等からは、ブロードバンド環境を整えてほしいという声も挙がっており、町内の事業所においても、高速な情報通信環境である光ブロードバンドの利用が可能となれば、事業における事務効率も格段に上がることが期待されるため、早急な光ファイバによるブロードバンド環境の整備が必要不可欠である。</p> <p>このようなことから、町内全域に超高速の情報手段である光ブロードバンド環境を整備することで、町内の情報通信環境が改善され、快適にインターネットを利用できるとともに、町内各事業所でも事務効率等の向上により、町民の利便性の向上、町の産業の発達及び経済発展が図れるものである。</p> <p>光ファイバを町で整備した後については、光施設はIRU等によりインターネット事業者に貸出し、事業者が各個人宅等へインターネット接続サービスを提供する形態をとるものとする。</p>							
<b>BB</b>	サービス開始日	平成22年12月15日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	東日本電信電話株式会社						
		<b>整備計画時の目標</b>		<b>実績</b>				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	2,163	2,163	2,129	2,140	2,170	2,174	2,173
	加入世帯数	300	500	629	680	858	946	1,015
加入率(%)	13.87%	23.12%	29.54%	31.78%	39.54%	43.51%	46.71%	
<b>評価及び課題</b>	<p>整備計画時における最終年度の加入世帯目標値は500世帯であったが、事業完了後の翌年には、目標数を超える629世帯の加入となっている。</p> <p>その後も加入世帯数が伸び、平成27年度末時点では1,015世帯と整備計画の目標世帯数の倍以上となっており、加入率としても50%に近い数値となっており、整備計画の目標に対し十分に達成できたものと評価できる。</p>							